

1640

第一二二二號

保存期限

永久

決裁指定

決行指定

政務次官 回付 決裁(前)連帶 各局課

決行(決裁)後 回覽課名

受領番號 陸支機密受第三五九號 起元庫(課)名 本部

件名 第三十七師團ノ一編編制改正並第六十四次復員要領、同編制ノ件

大臣



政務次官

天官

主務局長



參與官

高級副官

主務課長



書記官

主務副官 官房御用掛

主務課員



審案 筆記者



主務局長 昭和 年 月 日 領受 提出 昭和 五年 八月 廿九日

大臣官房 昭和 年 月 日 領受 了結 昭和 年 月 日

兵備第一六五號

連帶 局長 決行後 決回覽 局長

課長 局長

九月十七日

陸支費密

多謀總長へ回答案

前題ノ件ニ付本月二十八日附多謀第二マ七號第一照會ノ趣具存ナシ

陸支費密第一六四號 昭和五年八月二十九日

上 奏 案

第三十七師團ノ一部編制改正竝第六十四次復員要領制定方施行ノ件

第三十七師團ノ一部編制改正竝第六十四次復員要領制定ノ件 允裁

相成候ニ付テハ別紙軍令案ノ通之カ施行ヲ命セラレ庶幾テ奏ス

朕第三十七師團ノ一部編制改正竝第六十四次復員要領ヲ制定シ之カ
施行ヲ命ス

1641

御名 御璽

昭和十五年八月 日

陸軍大臣

軍令陸甲第 號

(別紙ノ通)

軍令陸甲第三十七號

八月三十日

鶴岡

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員要領細則規定ノ件

關係陸軍部隊へ達案

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員要領細則左ノ通定ム

(別紙ノ通)

陸軍密第一六五號

昭和十五年八月三十日

陸軍

1643

大本
陸軍部
參謀部
第七
第一

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員要領同細則起案ノ件照會

昭和拾五年八月廿八日

參謀總長 載仁親

陸軍大臣 東條英機殿



首題ノ件別冊ノ通起案セシニ付異存ナクハ要領ニ在リテハ可仰
允裁、細則ニ在リテハ令達方取計ハレ度照會ス

陸軍部
15.8.29
午後
陸軍部
15.8.
午後

日本標準規格B-5

本協議用

極秘

七拾五部ノ内第

65

號

昭和十五年七月十五日
大本營陸軍參謀部第三課

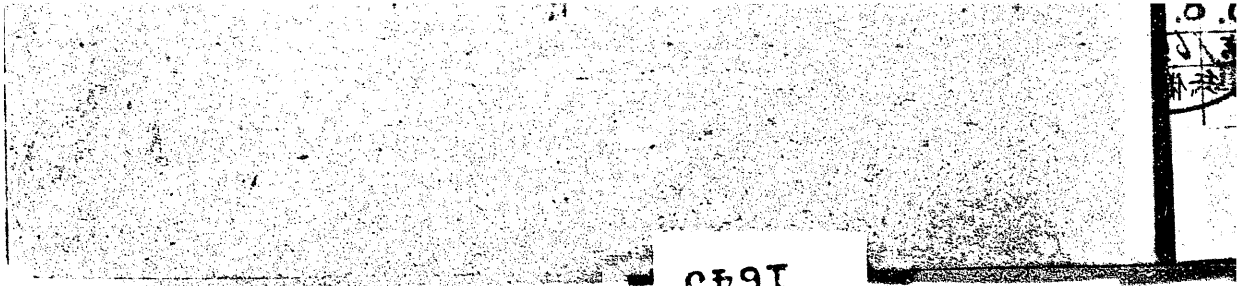
第三十七師團ノ一部編制改正並第廿四次復員要領

決定案

1644

1645

37D
一
編制
六
廿四
次
復
員



1645

370
一冊
編制改正
六次復頁
す又

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員要領

第一條 本要領ハ第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員ニ關スル事項ヲ定ム

本要領中特ニ規定セサル事項ニ關シテハ陸軍動員計畫令、動員部隊整理要領其ノ他關係諸條規ヲ適用スルモノトス

第二條 本要領ニ據リ編制改正スル部隊、編制、編成管理官、編制改正時期左ノ如シ

部 隊	編 制	編成管理官	編制改正時期	備 考
山砲兵第三十七聯隊	附表	北支那方面軍司令官	昭和十五年九月	野砲兵第三十七聯隊ヲ編制改正シ且稱號ヲ變更ス
備考 山砲兵第三十七聯隊ハ第三十七師團ノ編合ニ入ルモノトス				

2600
5200

第三條 編成管理官ハ第廿二條部隊編制改正ノ爲其ノ隷下人馬

馬匹ヲ含ム 及陸軍大臣ノ特ニ配屬スル人員ヲ充用(營)スルモノト

ス但シ已ムヲ得サレハ人馬ノ一部ヲ缺クコトヲ得

第四條 本要領ニ據リ復員スル部隊左ノ如シ

其ノ一 獨立山砲兵第一聯隊

其ノ二 獨立山砲兵第一聯隊補充隊

第五條 前條部隊ハ別ニ復員令ヲ用フルコトナク第十二條部隊ノ編制改

正時復員ヲ實施スルモノトス

南條某二ノ部隊復員實施ノ爲北支那方面軍司令官ハ其ノ復員管理官

ト對シ前項復員時期ヲ通報スルキニキル

第六條 編成管理官(復員業務管理官)ハ編制改正(復員)完結セ

ハ速ニ之ヲ陸軍大臣、參謀總長ニ報告シ且將校職員表人馬覽表並編制改正(復員)完結日一覽

表ヲ前諸官ニ呈出スルモノトス

第七條 本要領實施ニ關スル細部ノ事項ハ陸軍大臣、參謀總長協議決
定ス

山砲兵聯隊編制表

第三十七

區分	聯隊本部		大隊本部		山砲中隊		十榴中隊		聯隊本部(六山砲隊)	
	人員	乘馬	人員	乘馬	人員	乘馬	人員	乘馬	人員	乘馬
大佐	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中佐	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
少佐	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大尉	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
中尉	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
准尉	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
曹長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
軍曹	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上等兵	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下等兵	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16

(一) 大隊本部 中隊一十榴中隊ヨリ成リ第三第六第九中隊八十榴中隊トス
 (二) 聯隊本部 佐官ノ内一名ハ暗號掛一各ハ瓦斯掛トシ書記ノ内一名ハ暗號掛ヲ兼ス
 (三) 聯隊本部 曹長ノ内一名ハ書記二名ハ給養掛ノ分課トス
 (四) 中隊本部 伍長ノ定員ハ全部ヲ合シ軍曹九十五名 伍長四十名トス
 (五) 中隊上等兵ノ内五名ハ伍長勤務トス
 (六) 外衛生上等兵 同一(三)等兵各九名ヲ増加ス
 (七) 當分ノ内聯隊本部中(少)尉ハ技術准尉ヲ以テ充ツルコトヲ得
 (八) 兵用ノ馬匹ハ乘馬ヲ兼用ス
 (九) 本表ノ外所要ノ馬ヲ増加スルコトヲ得

轉

1650

極秘

七拾五部ノ内第 65 號

昭和十五年七月十五日
大本營陸軍參謀部第三課

第三十七師團ノ一部編制改正竝第六十^の次復員要領細則

決定案

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十次復員要領細則

第一條 本細則ハ第三十七師團ノ一部編制改正並第六十次復員要領

以下要領
ト略稱ス 實施ニ關スル細部ノ事項ヲ規定ス

本細則中特ニ規定セサル事項ニ關シテハ陸軍動員計警令細則、動員
部陸軍要領細則其ノ他關係諸條規ヲ適用スルモノトス

第二條 要領第三條ニ據リ編制改正部隊ノ人員ヲ充用スルニ當リテハ

成ルヘク服被^移(應召)期間短キ者次テ新年次ノ者ヲ充用スルモノト

兵ニ在リテハ昭和十二年徵集以前ノ現役兵 志願ニ依ラスシテ下士
官ニ任セラレタル者ヲ

含ムハ充用セサルモノトス

第三條 要領第三條ニ據リ陸軍大臣ノ特ニ配屬スル人員並同差出區分

附表第一ノ如シ

第四條 關係部隊ニ増加配屬スヘキ人員附表第二ノ如シ

第五條 編制改正部隊ノ分(特)業者及工務兵ノ定員區分ハ
附表第三ノ如シ

第六條 本要領實施ニ伴フ過剩馬ノ處理ニ関シテハ左記各號ニ
據ルモノトス

左記

一 獨立山砲兵第一聯隊ハ其ノ帰還ニ方リ資格上位ノ乘馬五十頭、
馱馬百五十頭ヲ内地ニ携行スルモノトス

二 前號以外ノ過剩馬中 日本馬約三百頭(主トシテ砲兵輓馬トス、
支那馬約五百頭ヲ支那派遣軍總司令部ニ其ノ殘餘ハ北
支那方面軍司令部ニ轉屬スルモノトシ 支那派遣軍總司令部
北支那方面軍司令部ハ各其ノ隸下部隊ノ缺數補填ニ充當
スルモノトス

三 支那派遣軍總司令部 轉屬馬匹ノ輸送ハ北支那方面軍ニ
於テ擔任スルモノトシ 其ノ授受等ニ關シテハ北支那方面軍
司令部、支那派遣軍總司令部相互協議スルモノトス

官ニ於テ協議ノ上實施スルモノトス

要領實施ニ伴フ平時部隊ノ編制不足馬匹ハ之ヲ用役別ニ區分シ動員

管運官之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

~~第本條 海成部隊ノ分(特)業者及工務兵ノ定員區分ハ附表第三ノ如~~

*

第七條 ~~編成~~ ^{制改正} 陸軍用諸品ノ定數ハ附表第四乃至第八ノ如クロム

ヲ得サレハ營分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得

第八條 ~~編成~~ ^{制改正} 部隊下士官以下ノ被服、特種被服ノ定數ハ在立陸軍部隊

臨時給與令細則第三、第三、第四表ニ準ス但シ著裝被服ハ昭和十五年度

陸軍動員計畫令細則附錄(甲)第二百八十七條節外ノモノヲ準用シ之

ラ整備シ必要ニ慮シ編成管理官以下ノ補給諸隊ヨリ補給スルモノト

ス

第九條 戦時諸隊規、諸勤務令ノ施行區分ハ附表第九ノ如シ

制改正

第十條 編成部隊下士官以下ノ個人裝備用費用物品 被服ニ在リテハ第八條ノ裝備被服ニ

限ハ野砲兵第三十七聯隊ノモノヲ充當シ其ノ不足ハ編成管理官以下ノ補給

諸隊保管ノモノヲ充當スルモノトス

制改正

第十一條 前諸條ニ示ス編成部隊ノ所要部隊裝備用費用物品ハ先ツ

修正部隊(山砲六箇中隊分ニ在リテハ野砲兵第三十七聯隊) 獨立山砲

補充隊ノモノヲ充當シ其ノ不足ハ編成管理官以下ノ補給諸隊保管

ノモノヲ充當スルモノトス

前項ニ據ルモ尙不足スルモノハ陸軍兵器廠、陸軍被服廠、陸軍綴裁

廠、陸軍衛生材得廠等ヨリ夫々交付ス之カ爲編成管理官ハ該ニ其ノ

品目、員數ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ兵器ニ在リテハ同時

ニ陸軍兵器本部長ニ之ヲ請求スルモノトス

第十二條

野砲兵隊三十七門隊
編制改正部隊ノ職用諸品中前條ニ據リ編成部隊用ニ充當シ

タル遺餘

独立山砲兵隊一所
隊ノモノヲ除ク

ハ之ヲ編成管理官兼下ノ補給諸廠ニ引繼

クモノトス

戰時諸條規、諸勤務令ノ遺餘ハ之ヲ陸軍省ニ返納スルモノトス

第十三條

要領第六條ニ據リ呈出スル人馬一覽表ハ下士官
志願ニ依ラ

官ニ任セラレニ在リテハ役務、兵
志願ニ依ラスシテ下士官ニ任セ
タル者ヲ除クニ在リテハ役務、兵
ラレタル者ヲ含ミ之ヲ區分ス

在リテハ役種、徵集年次ニ區分シ將校職員表ハ陸軍大臣ニハ三通ヲ呈出スルモノトス

要領第六條ニ據ルノ外編成管理官ハ將校職員表、人馬一覽表ヲ支那

派遣軍總司令官及留守業務擔任師團長ニ送付スルモノトス

第十四條 編成及復員ニ伴フ輸送ニ關シテハ昭和十二年陸支密第一五

六二號ヲ適用スルモノトス

附 則

要領實施ニ要スル經費ハ臨時軍事費支辨トス

附表第一

陸軍大臣ノ特ニ配屬スル人員並同差出區分表

被配屬部隊	配屬人員	差出區分	摘要
山砲兵第三十七聯隊	中(少)尉 六 准士官、下士官 二四	獨立山砲兵第一聯隊	獨立山砲兵第一聯隊 隊員より差出 スモノトス

増加配属人員表

被配属部隊	配属人員	差出區分	摘要
北支那方面軍司令部	少將(大佐) 准尉佐官	別子未 北支那方面軍	砲兵總司令部トス 北支那方面軍
山砲兵第三十七聯隊	砲兵中士官下士官 砲兵上等兵	一五〇〇	獨立山砲兵第一聯隊 砲兵中士官下士官 砲兵上等兵

考 備

(一) 差出區分中北支那方面軍トアルハ
 (二) 本表轉属人員中將校ニ在リテハ轉属前後ノ職名、役種、官氏名、轉属年月日ヲ速ニ
 陸軍大臣ニ報告スルモノトス

予(特)業者及工務兵定負區分表

隊部		特業者及工務兵			工務			兵		
隊部	業者	者	兵	斯	瓦	特業者	工	務	兵	
山砲兵第三十七聯隊	山砲兵中隊	觀測手	通信手	砲手	馭者	觀測手	通信手	砲手	馭者	
二	二	二	二	(一)	(一)	二	二	二	二	
一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
一	六	六	六	四	四	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	

予(特)業者及工務兵定負區分表

予(特)業者及工務兵定負區分表

予(特)業者及工務兵定負區分表

予(特)業者及工務兵定負區分表

予(特)業者及工務兵定負區分表

予(特)業者及工務兵定負區分表

考

品目	聯隊		兵		隊		計	
	聯隊本部	大隊本部	山砲中隊	野砲中隊	十榴中隊	聯隊本部	山砲中隊	野砲中隊
三十年式乘馬具	一八千	五	四〇	六〇	五五	一四〇	一四〇	一四〇
將校乘馬具	一八千	五	六	六	八七	一八	一八	一八
前(中)馬用				二五	二五	七	七	七
後馬用				一三	一三	三	三	三
砲身用						七	七	七
前脚及防楯用						二	二	二
車輪及砲尾用						二	二	二
後脚及器具箱用						二	二	二
糧食復器具箱用						二	二	二
一般用	四	四	四	四	四	一	一	一
三脚用	二	二	二	二	二	二	二	二
觀測様用	一	一	一	一	一	一	一	一
防楯用	一	一	一	一	一	一	一	一
衛生材料裝具						三	三	三
土工器具						六	六	六
四一式山砲						一	一	一
繫馬具						三	三	三
十三年式雙眼鏡	一		二	二	二	一	一	一
刺						九	九	九
殺						九	九	九
工携行						九	九	九
具						九	九	九
山砲兵聯隊器材	一					一	一	一
懸箱用甲	三					三	三	三
載箱用甲	六					六	六	六

備
 一本表、外自備用トシテ小銃八〇〇、同資包二四〇〇〇發ヲ增加備附ス
 二本表、外十一年式信那輝ヲ昭和十五年度陸軍郵員計画令細則附録甲第二
 百七十八ノ通備附ス
 三十三年式雙眼鏡ハ三七式雙眼鏡ヲ以テ代用スルコトヲ得
 四本表器材ノ定數ハ附表第 爲表其一ニ據ルモノトス

山砲兵聯隊器材定數表

考備	器材雜	器材寫真	器材備警	器材照明	器材	器	信	通	品																
本表器材ハ不制式品ヲ以テ代用ノコトヲ得	三號隔板	二號隔板	一號隔板	器具除下敷	長荷造網	寫真引伸具	携帶音響發報機	携帶音響發報機	小音響發報機	九二式微光燈	九二式應願燈匣附	九四式六號無線機	九四式五號無線機	九四式三號丙無線機	手旗	油差	懷中電壓電流計	大草履亂	九二式小線卷匣	九二式小絡車	線出線樹	九二式小被覆線	九二式小被覆線接續器	九二式電話機	
	二組	八	八	二〇	二八本	三組	三組	一〇	六	二五	二〇	四	六	一	六〇組	五	五	一五	八	三五	八	二〇	三〇卷	一三	

附表第22

山砲兵聯隊										部	公用行李定數表				
聯隊			本部			大本			隊						
三	中	隊	獸	醫	西	務	下	士				官			
									計	佐	尉		官	獸	醫
			四	四	一	五	三	一	一	一	一	一	一		公用行李 計
								二	一						公用行李 計
								二							公用行李 計
								一	四						合計

附表第六

給養器具定数表

部隊	品目	
山砲兵第三十七聯隊	九七式布濾水器	九 箇
	九七式沸水車	三 輛
	沸水器駄載用	一 二 組

附表第七

衛生材料定数表

部 隊 品 目	衛生材料定数表	
	隊醫救 二 三 班 組	橋 架 軍醫携帶 具 軍醫携帶 具 醫療囊 具 繙帶囊 具 九式衛生濾水 機 丙 組

山砲兵第三七聯隊

備考

一本表ノ外將校以下各人一箇宛繙帶包ヲ携帶ス
 ルモノトス
 二本表ノ外衛生下士官、兵ノ背囊ニハ吳氏副木四
 枚、三角巾一〇枚ヲ入組ムモノトス

戦時諸條規、諸勤務令携行區分表

種 類 山 砲 兵 第 三 十 七 聯 隊

戦時 経 理 部 勤 務 令

戦時 衛 生 勤 務 令

戦時 獸 醫 部 勤 務 令

戦 時 補 充 令

戦時 野 戰 彈 藥 補 給 令

野 戰 砲 兵 廠 勤 務 令

野 戰 衣 糧 廠 勤 務 令

鐵 道 輸 送 諸 部 勤 務 令

物 資 蒐 集 部 勤 務 令

野 戰 本 倉 庫 勤 務 令

備

考




- 一 本表ノ外ハ軍ニ應ジテ陸軍及海軍、陸軍電信符號及戦時必要ナル諸條規ヲ携行スルモノトス
- 二 本表ニ示ス名稱ニシテ勤務令ノ制、改定ニ依リ其ノ名稱ニ差異ヲ生スル時ハ新勤務令ノ名稱ニ據ルモノトス
- 三 本表勤務令中戦時編制ノ改正ニ伴ヒ制(改)定セラルヘキモノハ之カ制(改)定迄當該相當ノ現行勤務令ヲ準用スルモノトス

— — — — — 四 四 四

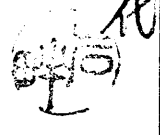

999T

連帶課 各局課	決裁指定	御中 兵備課	連帶票 八月二十七日	御中 兵備課	第三十師團一部編制改正並第六師團復員要領同細則件		
	連帶印					局長	課長
	連帶還付期限					八月廿九日迄	

169T

連帶課	決裁指定	件名 第三場一部編訂改正並第六次復員要領同相別件	連帶票 八月二十七日 御中 兵備課	
	印帶連			恩賞
	長局 長課 			
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 各局課	連帶還付期限 八月廿九日 午前中 日迄			

899T

連帶課	参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 各局課	決裁指定	名 件 第三十七師團一部編制改正並英十要復員要領同別件	軍事 御 中 兵 備 課	連 帶 票 八月二十七日	
		印 帶 連				局 長 
		課 長				
		連帶還付期限	八月二十九日迄 午前中			

699T.

連帶課 各局課	参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 八月廿九日迄 午前中	決裁指定	件名 第三文部局一部編制改正草案六次復員要領同四別件	兵務 防衛 馬政 御中 兵備課	連帶票 八月二十七日	
		印帶連				連帶還付期限
		局長				
		課長				

省
15.8.29
防衛課
務課


陸軍省
15.8.29
防衛課

陸軍省
15.8.29
馬政課

1670

連帶課	各局課 参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス	決裁指定	件名 陸軍省 工政 御中 兵備課	連帶票 八月二十七日	
		連帶印			局長
		課長			連帶還付期限 八月廿九日 迄 午前中

1671

連帶課 各局課	參考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 	決裁指定	事件名 陸軍省本部編制改正草案大東復興員軍鎮同四別件	戰備	連帶票 八月二十七日 御中 兵備課
		連帶印		交通	
		局長			
		課長			
		連帶還付期限			
		八月廿九日 迄			

1672

連帶課	決裁指定	件名 第三支隊本部編制改正草案六五次復員要領同細則件	銃砲	連帶票 八月二十七日 御中 兵備課
	連帶印		機械	
	局長		御中	
	課長		兵備課	
各局課 参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス	連帶還付期限 八月廿九日迄 午前中			

陸軍省
 10.8.20
 第 號
 機械課

829T

連帶課	参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモ 各局	決裁指定	事件名 第三十番一部編制改正並第六次復員要領同細則件	主計 監査 御中 兵備課	連帶票 八月二十七日	
		印帶連				局長
		課長				連帶還付期限
八月廿九日 迄 午前中						

陸軍省
15.8.23
主計課

陸軍省
15.8.28
監査課

1674

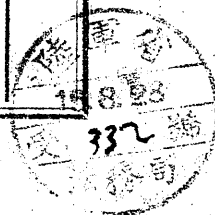
連帶課	参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 各局課	決裁指定	事件名 陸軍省郵務局定率第六次復員要領同期ノ件	衣糧 建築 御中 兵備 課	連帶票 八月二十七日
		連帶印 局長			

949I


連帶課	決裁指定	件名	醫書 衛生 御中 兵備 課	連帶票	八月二十七日
	印帶連				
各局課	参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 八月廿九日 午前中	陸軍省 15.8.28 衛生課	陸軍省 15.8.28 衛生課	陸軍省 15.8.28 衛生課	陸軍省 15.8.28 衛生課

1678

連帶課	決裁指定	名 件 陸軍省 陸軍部 正並第六次復員要領同訂件	連帶票 御中 兵備課	八月二十七日		
	印 帶 連				局長	課長
	各局課 <small>参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス</small>				八月廿九日 <small>日迄</small> 午中	連帶還付期限



449T

連帶課	決裁指定	件名 第三高上郵務改正並其支店復員要領同細則件	連帶票 御中 兵備課	八月二十五日 午後	
	連帶印				長局
	課長				
	連帶還付期限				八月廿九日迄 午前
各局課 参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス					

軍事機密

陸軍部参機第三〇七號第三

大本營
陸軍部参機第三〇七號第三

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員要領
制定御裁可ノ件通牒

昭和五年八月卅日 參謀總長 載仁親

陸軍大臣 東條英機殿



首題ノ件別紙ノ通御裁可相成リシニ付通牒ス
追テ御裁可書ハ用濟後返戻相成度

以裁可書返戻ノ件
大目付 參謀總長 東條

左記ノ裁可書用濟後返戻ス

左記 陸軍部参機第一六七號 昭和五年八月三十一日

第三十七師團ノ一部編制改正並第六十四次復員要領制定
書多々

1678



15	8	3
第165号		
兵備課		
軍		